**【本時の学習】**



**本時の流れ**

４　家族の中での男女の協力の在り方について自分の考えをまとめる。

**本時、こんな力を育てたい**

「個人の尊厳」や「両性の本質的平等」の見方や考え方をもとに、家族の一員として、家族の問題について解決していこうとする力

**＜学習前の生徒の姿＞**

家族の中での家事の分担は、それぞれの家族の価値観や考え方で決めればいいことだよ。



【登場人物】

ゆうこさん・・新聞社に勤務。仕事にやりがいを感じており，出張や会議も多く，帰宅も遅い。

たかしさん・・ゆうこさんの夫。営業員として活躍しており、出世の道を順調に歩んでいる。家事も協力している。

ふみえさん・・ゆうこさんの母親。仕事を続けるゆうこさんを応援しながらも，育児は女性がすべきだと考えている。ゆうこさんの家から，車で約１時間離れた町に住んでいる。

実は、子どもができたの。仕事は続けたいけどどうしようかしら。

うれしいなあ。でも、育児と仕事の両立は難しいのではないかな。

○ゆうこさんが仕事を続けられるように、たかしさんと

ふみえさんを説得できるセリフを三つの観点から考えよう。

①仕事を続けるために育児をだれがどのように行うか？

②子どもができたら、家事はどのように分担するか？

③育児休業などの制度をだれがどう利用するか？

「個人の尊厳」「両性の本質的平等」「効率と公正」「対立から合意」などの見方・考え方を踏まえて、話合いの条件（視点）を設定する。

ゆうこ、育児は女性の仕事ですよ。何も女性は無理に仕事を続ける必要はないのよ。

**【深い学び】中学校第３学年　社会科　単元「社会集団の中で生きる」**

H30　香小中研委託事業　事例様式（案）

**知識を関連付けて習得するために、多様な視点で自分の考えを吟味する場を設定する**

３　考えたセリフで、役割演技をしてみる。

２　架空の家庭を例にして、女性が出産後も仕事を続けられるようなセリフを考える。

学習課題　現代の家族において家事の分担はどうあるべきか？

１　自分の家の現在の家事の分担について各自で整理する。



**＜学習後の生徒のまとめ（例）＞**

　憲法や法律で、夫婦の平等や家族が協力しあうことが定められていることに驚きました。でも、セリフを考える中で、AさんやBさんの意見を聞いて、個人の尊厳や両性の平等は、生まれてくる子どもを含めて、家族の一人一人を大切にすることにつながっているなあと感じました。

文責　○○町立○○中学校（TEL○○○―○○○―○○○○）　○○　○○